

第1回多職種連携研修部会報告書

日 時	令和元年5月29日（水）20時～21時	
場 所	高松市医師会館 2階大会議室	
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 吉澤委員長 <input checked="" type="checkbox"/> 大原部会長 <input checked="" type="checkbox"/> 林 委員 <input type="checkbox"/> 大橋委員 <input checked="" type="checkbox"/> 長内委員 <input type="checkbox"/> 井下委員 <input checked="" type="checkbox"/> 永岡委員 <input checked="" type="checkbox"/> 中村委員 <input checked="" type="checkbox"/> 古川委員	7人
事務局	高松市医師会事務局 真鍋氏 高松市長寿福祉課 徳重室長、久保補佐、長樂係長、山崎	5人
議 題	1 多職種連携研修会の開催について 2 今後のスケジュールについて	
結 果	<p>1 令和元年度 多職種連携研修会の開催について</p> <p>(1) 目的 参加者が、医療職、介護職等それぞれの専門性を理解し、「顔の見える関係づくり」を促進することで、多職種間のネットワーク構築を図る。</p> <p>(2) 日時 令和2年2月29日（土） あいさつ等（10分） → 講演（30分） → 観劇50分 → 休憩10分 → 観劇50分の合計（150分） 長くても2時間半までとする。 開始時間については、土曜日なので13時開始だと、医療関係者の参加が難しい。夕方からの開催にはできないか？ 翌日の徳島公演の都合か、劇団からは、当初、午前の開催を打診されていた。劇団に確認したうえで、次回、開始時間を協議する。</p> <p>(3) 場所 サンポート第2小ホール（300人収容）</p> <p>(4) 内容・形式など 劇団タンポポによる舞台「ゆずり葉の季節（はる）」の観劇 観劇の前に在宅医療の話を20分～30分 先に講演をして、観劇の後は余韻に浸りながら帰ってもらう方が良い。 劇に沿った在宅医療を説明する。 劇中の登場人物である、多職種と在宅医療について説明する。 ACPまでプラスすると難しくなる。 講師は外部から呼ばないで、委員等のメンバーが良い。 訪問看護などの在宅医療な関わる職種の説明を長内委員にまとめてしてもらう。 在宅医療コーディネーターでケアマネの大川さん（社協）と二人で掛け合いながら説明する。 対象については、市民フォーラムなので、市民が中心となる。 広報活動については、新聞（四国新聞、リビング新聞、健康新聞）などのメディアと市報、ホームページで行う。</p> <p>2 今後のスケジュールについて ※次回の部会は、7月31日（水）の在宅医療介護連携推進会議終了後</p>	